

# 現場説明書

作業名 入札番号第1号  
収穫調査委託（栗原・大崎・色麻・大和地区）

作業場所 宮城県栗原市栗駒沼倉  
永洞山国有林1か林小班外

宮城北部森林管理署

## 事業実行における説明事項

### 1. 調査数量等

調査箇所及び調査数量等については、別紙「収穫調査委託箇所の概要」による。

### 2. 支給材料及び貸与品について

調査に必要な材料については、当署において支給するので、仕様書等に基づき適正な管理に努めること。

なお、材料（貸与品）及び数量は別紙によるが、事情やむをえない場合のみ追加を認める。

### 3. 国有林地理情報システムの借受けについて

契約締結後は、申請により国有林地理情報システムの地図データ（シェープファイル）、衛星画像の借受けが可能です。

地図情報等の借受け後は責任を持って適正に管理すること。

### 4. 国有林野情報管理システムの使用について

収穫調査復命書情報の入出力は、受託者が保有するパソコンから行うが、入出力に当たり国有林野情報管理システム利用申請が必要なことから、利用申請書を提出すること。なお、調査報告書作成に係る作業場所及び作業に当たり必要となる設備、備品及び消耗品等については受託者の責任において用意すること。

### 5. 調査箇所の境界について

収穫調査箇所と隣接する小班等の境界に疑義が生じた場合は、すみやかに監督員の指示を仰ぐこと。

### 6. 林況調査について

収穫調査箇所は、林内を十分踏査して林分状況に即した標準地を設定し、必要に応じて適切に林相区画（除外地の設定）を行い、より精度の高い調査を行うこと。

収穫調査委託箇所の概要

番号	森林事務所	林名区分	国有林名等	林小班	機能類型	施業群	人天別	林齢	代表樹種	林地傾斜	下層植生	伐採方法	伐採率(%)	調査方法	調査区域積(ha)	伐採帯積(ha)	立木調査積(ha)	調査材積(m³)	区域標示距離(km)	通勤距離(km)	歩行時間(分)	押印の要否	搬出関係調査の要否	更新関係調査の要否	蓄積把握の要否	実測作業の要否	コンパス実測距離(km)	GNSS又はコンパス計測距離(km)	品質区分(地上型3Dレーザ計測)	調査区分(地上型3Dレーザ計測)	法令関係	その他	標準地設定箇所数	林道通行状況	立製別
1	栗駒	分収造林	永洞山	1か	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	標準地(簡標)	4.56		0.25	1,783	1.65	44	16	要	要	否	否	要	1.65				鹿防止	5	一般道路(県道)	立木販売	
2	栗駒	分収造林	永洞山	2わ1	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	直径毎木	5.12		5.12	2,001	1.10	43	7	要	要	否	否	要	1.10				鹿防止		一般道路(県道)	立木販売	
3	栗駒	分収造林	永洞山	2わ2	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	精密毎木	0.19		0.19	85	0.20	43	2	要	要	否	否	要	0.20				鹿防止		一般道路(県道)	立木販売	
4	栗駒	分収造林	火沢山	3ほ	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	緩	中	皆伐	100	直径毎木	10.97		10.97	3,926	2.20	46	6	要	要	否	否	要	2.20				鹿防止		一般道路	立木販売	
5	栗駒	分収造林	火沢山	3へ	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	直径毎木	5.87		5.87	1,431	1.60	46	21	要	要	否	否	要	1.60				鹿防止		一般道路	立木販売	
6	栗駒	分収造林	火沢山	3と1	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	精密毎木	0.13		0.13	47	0.30	46	2	要	要	否	否	要	0.14				土流保	鹿防止	一般道路	立木販売	
7	栗駒	分収造林	火沢山	3と2	水源涵養タイプ		人工林	54	スギ	中	中	皆伐	100	精密毎木	0.09		0.09	41	0.30	46	4	要	要	否	否	要	0.17				土流保	鹿防止	一般道路	立木販売	
8	栗駒	国有林	深山嶽	24い	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	63	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	8.00			650	1.17	51	6	否	否	否	否	否					水涵保		荒砥沢林道	製品資材	
9	栗駒	国有林	深山嶽	24ろ1	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	62	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	9.45		0.20	805	1.17	50	6	否	否	否	否	要	0.36				水涵保		4	荒砥沢林道	製品資材
10	栗駒	国有林	深山嶽	24ろ2	水源涵養タイプ	7かマツ長伐期	人工林	63	スギ	緩	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	6.73			522	1.11	50	9	否	否	否	否	否					水涵保			マグラ林道	製品資材
11	栗駒	国有林	深山嶽	24は	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	74	スギ	中	疎	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	8.00		0.20	834	1.03	50	14	否	否	否	否	要	0.36				水涵保		4	マグラ林道	製品資材
12	栗駒	国有林	深山嶽	24ほ1	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	2.13		0.05	223	0.99	51	6	否	否	否	否	要	0.09				水涵保		1	マグラ林道	製品資材
13	栗駒	国有林	深山嶽	24ほ2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	1.81			189	0.60	51	6	否	否	否	否	否					水涵保			マグラ林道	製品資材
14	栗駒	国有林	深山嶽	24ほ3	山地災害防止タイプ(土)		人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.48			475	1.40	51	4	否	否	否	否	否					水涵保			マグラ林道	製品資材
15	栗駒	国有林	深山嶽	24ほ4	山地災害防止タイプ(土)		人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	0.83			83	0.50	51	3	否	否	否	否	否					水涵保			マグラ林道	製品資材
16	栗駒	国有林	深山嶽	24ほ5	山地災害防止タイプ(土)		人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.63			380	0.90	51	5	否	否	否	否	否					水涵保			マグラ林道	製品資材
17	栗駒	国有林	石佛山	30ち	山地災害防止タイプ(土)		人工林	72	スギ	緩	疎	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	10.80		0.25	1,166	4.65	45	9	否	否	否	否	要	0.45				水涵保	鹿防止	5	石仏第2林道新設工事を予定	製品資材
18	花山	国有林	山伏山	53へ2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	3.82		0.10	306	1.28	68	11	否	否	否	否	要	0.18				水涵保		2	金山林道支線	製品資材
19	花山	国有林	山伏山	53へ3	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.77			296	0.80	67	4	否	否	否	否	否					水涵保			金山林道支線	製品資材
20	花山	国有林	山伏山	53へ4	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.26			336	1.10	68	6	否	否	否	否	否					水涵保			金山林道支線	製品資材
21	花山	国有林	山伏山	53へ5	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.14			250	0.90	68	10	否	否	否	否	否					水涵保			金山林道支線	製品資材
22	花山	国有林	山伏山	53へ6	水源涵養タイプ	スギ・カマツ長伐期	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.66			262	0.70	68	15	否	否	否	否	否					水涵保			金山林道支線	製品資材
23	北鬼首	国有林	須金嶽	116い2	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	40	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	3.57		0.10	265	1.08	64	3	否	否	否	否	要	0.18				水涵保・定特3		2	金山林道	製品資材
24	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	43	スギ	緩	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	1.56			126	0.80	64	1	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
25	北鬼首	国有林	須金嶽	116に1	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.39			270	0.80	65	13	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
26	北鬼首	国有林	須金嶽	116に2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.05			330	1.20	65	17	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
27	北鬼首	国有林	須金嶽	116ほ1	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.63			378	1.20	65	10	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
28	北鬼首	国有林	須金嶽	116ほ2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.60			217	0.80	65	16	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
29	北鬼首	国有林	須金嶽	116ほ3	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.54			298	1.00	66	4	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材

収穫調査委託箇所概要

番号	森林事務所	林名区分	国有林名等	林小班	機能類型	施業群	人天別	林齢	代表樹種	林地傾斜	下層植生	伐採方法	伐採率(%)	調査方法	調査区域面積(ha)	伐採帯面積(ha)	立木調査面積(ha)	調査材積(m <sup>3</sup> )	区域標示距離(km)	通勤距離(km)	歩行時間(分)	押印の要否	搬出関係調査の要否	更新関係調査の要否	蓄積把握の要否	実測作業の要否	コンパス実測距離(km)	GNSS又はコンパス計測距離(km)	品質区分(地上型3Dレーザ計測)	調査区分(地上型3Dレーザ計測)	法令関係	その他	標準地設定箇所数	林道通行状況	立製別
30	北鬼首	国有林	須金嶽	116I34	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.99			237	0.90	66	9	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
31	北鬼首	国有林	須金嶽	116I36	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	緩	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.44			273	0.80	65	17	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
32	北鬼首	国有林	須金嶽	116I37	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.40			269	0.80	65	10	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
33	北鬼首	国有林	須金嶽	116I311	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	37	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.21			147	0.70	68	3	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
34	北鬼首	国有林	須金嶽	116と1	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	1.95		0.05	163	0.79	68	2	否	否	否	否	要	0.09			水涵保・定特3	1		金山林道	製品資材	
35	北鬼首	国有林	須金嶽	116と2	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	46	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.19			369	0.72	68	4	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
36	北鬼首	国有林	須金嶽	116と3	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	46	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	1.68			147	0.45	69	4	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
37	北鬼首	国有林	須金嶽	116と4	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.87			324	1.10	69	2	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
38	北鬼首	国有林	須金嶽	116と5	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.76			230	0.70	68	6	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
39	北鬼首	国有林	須金嶽	116と6	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.86			409	1.00	68	9	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
40	北鬼首	国有林	須金嶽	116と8	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	0.53			39	0.25	69	3	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
41	北鬼首	国有林	須金嶽	116と9	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	0.46			36	0.19	69	2	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
42	北鬼首	国有林	須金嶽	116ち1	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	4.38		0.10	355	0.84	67	8	否	否	否	否	要	0.18			水涵保・定特3	2		金山林道	製品資材	
43	北鬼首	国有林	須金嶽	116ち2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.10			325	1.00	67	16	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
44	北鬼首	国有林	須金嶽	116ち3	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.38			283	0.90	67	27	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
45	北鬼首	国有林	須金嶽	116ち4	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	41	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.21			170	1.00	67	13	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
46	北鬼首	国有林	須金嶽	116ち5	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	41	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	0.30			25	0.36	67	8	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
47	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ1	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.30			362	1.00	70	12	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
48	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ5	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.04			170	0.60	70	7	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
49	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ6	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.95			306	1.00	70	1	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
50	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ8	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	2.97		0.10	255	1.18	69	2	否	否	否	否	要	0.18			水涵保・定特3	2		金山林道	製品資材	
51	北鬼首	国有林	須金嶽	116ろ9	水源涵養タイプ	スギ・カマツ等	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	1.72			144	0.60	69	5	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
52	北鬼首	分取造林	須金嶽	116れ	水源涵養タイプ		人工林	44	スギ	中	密	皆伐	100	標準地(簡標)	5.35		0.30	1,487	1.64	69	4	要	要	否	否	要	1.64			水涵保・定特3	6		金山林道	立木販売	
53	北鬼首	国有林	須金嶽	116つ2	水源涵養タイプ	スギ・カマツ長伐期	人工林	30	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	0.73		0.05	35	0.39	68	3	否	否	否	否	要	0.09			水涵保・定特3	1		金山林道	製品資材	
54	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ16	山地災害防止タイプ(土)		人工林	47	スギ	急	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.55			286	0.90	73	4	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
55	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ17	山地災害防止タイプ(土)		人工林	45	スギ	急	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.15			271	0.80	72	10	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
56	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ18	山地災害防止タイプ(土)		人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	4.26		0.10	368	1.18	72	5	否	否	否	否	要	0.18			水涵保・定特3	2		金山林道	製品資材	
57	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ21	山地災害防止タイプ(土)		人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	5.23			450	1.00	73	13	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	
58	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ22	山地災害防止タイプ(土)		人工林	46	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	5.36			444	1.00	73	19	否	否	否	否	否				水涵保・定特3			金山林道	製品資材	

収穫調査委託箇所概要

番号	森林事務所	林名区分	国有林名等	林小班	機能類型	施業群	人天別	林齢	代表樹種	林地傾斜	下層植生	伐採方法	伐採率(%)	調査方法	調査区域積(ha)	伐採帯積(ha)	立木調査積(ha)	調査材積(m <sup>3</sup> )	区域標示距離(km)	通勤距離(km)	歩行時間(分)	押印の要否	搬出関係調査の要否	更新関係調査の要否	蓄積把握の要否	実測作業の要否	コンパス実測距離(km)	GNSS又はコンパス計測距離(km)	品質区分(地上型3Dレーザ計測)	調査区分(地上型3Dレーザ計測)	法令関係	その他	標準地設定箇所数	林道通行状況	立製別
59	北鬼首	国有林	須金嶽	117ろ23	山地災害防止タイプ(土)		人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.52			218	0.70	72	15	否	否	否	否	否					水涵保・定特3			金山林道	製品資材
60	鳴子	分収造林	花瀨嶽	151そ2	水源涵養タイプ		人工林	61	スギ	緩	中	皆伐	100	直径毎木	13.71		13.71	3,586	2.60	43	8	要	要	否	否	要	2.60				水涵保			一般道路(R47)	立木販売
61	鳴子	分収造林	奥羽嶽	155に8	水源涵養タイプ		人工林	43	スギ	緩	密	皆伐	100	直径毎木	1.99		1.99	540	0.40	42	2	要	要	否	否	要	0.40				水涵保			西遠鈴林道	立木販売
62	鳴子	分収造林	奥羽嶽	155ぬ1	水源涵養タイプ		人工林	46	スギ	緩	中	皆伐	100	標準地(簡標)	2.08		0.15	971	0.97	43	10	要	要	否	否	要	0.97			3	水涵保			西遠鈴林道	立木販売
63	吉田	国有林	大船形山	253は11	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	75	スギ	中	疎	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	4.47		0.10	360	1.68	29	6	否	否	否	否	要	0.18				水涵保・県特3	2		横峰林道	製品資材
64	吉田	国有林	大船形山	253は14	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.37			203	1.00	28	1	否	否	否	否	否					水涵保・県特3			横峰林道	製品資材
65	吉田	国有林	大船形山	253は15	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	45	スギ	緩	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.86			332	0.89	29	3	否	否	否	否	否					水涵保・県特3			横峰林道	製品資材
66	吉田	国有林	大船形山	253は16	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	44	スギ	緩	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.06			256	0.88	29	3	否	否	否	否	否					水涵保・県特3			横峰林道	製品資材
67	吉田	国有林	大船形山	253は17	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	44	スギ	緩	密	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	4.08		0.10	342	0.76	28	4	否	否	否	否	要	0.18				水涵保・県特3	2		横峰林道	製品資材
68	吉田	国有林	大船形山	253は18	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	44	スギ	緩	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.28			359	1.10	29	10	否	否	否	否	否					水涵保・県特3			横峰林道	製品資材
69	吉田	国有林	大船形山	253に	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ等	人工林	69	スギ	緩	疎	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	0.18		0.05	23	0.29	29	11	否	否	否	否	要	0.09				水涵保・県特3	1		横峰林道	製品資材
70	吉田	国有林	三ツ峯山	258い1	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	46	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	4.68		0.10	397	1.08	42	8	否	否	否	否	要	0.18				水涵保・県特3	鳥保普	2	小荒沢林道	製品資材
71	吉田	国有林	三ツ峯山	258い6	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.98			431	1.10	40	14	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		升沢林道	製品資材
72	吉田	国有林	三ツ峯山	258い7	水源涵養タイプ	スギ・カラマツ長伐期	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.61			221	0.70	40	13	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		升沢林道	製品資材
73	吉田	国有林	三ツ峯山	258ろ	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	71	カラマツ	中	疎	皆伐	100	標準地(簡標)	2.50		0.05	460	0.80	40	10	否	否	否	否	要	0.09	0.71			水涵保・県特3	鳥保普	1	升沢林道	製品資材
74	吉田	国有林	三ツ峯山	258は	水源涵養タイプ	植栽型複層林	人工林	70	カラマツ	中	疎	皆伐	100	標準地(簡標)	2.50		0.05	484	0.76	41	6	否	否	否	否	要	0.09	0.67			水涵保・県特3	鳥保普	1	小荒沢林道	製品資材
75	吉田	国有林	三ツ峯山	258に2	森林空間利用タイプ		人工林	47	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	2.43			196	0.90	41	7	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		小荒沢林道	製品資材
76	吉田	国有林	三ツ峯山	258に5	森林空間利用タイプ		人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	3.08			321	0.70	41	13	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		小荒沢林道	製品資材
77	吉田	国有林	三ツ峯山	258へ1	森林空間利用タイプ		人工林	42	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.60			366	0.90	44	10	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		小荒沢林道	製品資材
78	吉田	国有林	三ツ峯山	258へ3	森林空間利用タイプ		人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	3.09		0.10	266	1.08	44	7	否	否	否	否	要	0.18				水涵保・県特3	鳥保普	2	小荒沢林道	製品資材
79	吉田	国有林	三ツ峯山	258へ4	森林空間利用タイプ		人工林	44	スギ	中	密	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.78			401	0.90	44	13	否	否	否	否	否					水涵保・県特3	鳥保普		小荒沢林道	製品資材
80	吉田	国有林	三ツ峯山	262た1	森林空間利用タイプ		人工林	52	スギ	緩	中	列間(簡標)	33	標準地(簡標)	1.91		0.05	124	0.79	44	5	否	否	否	否	要	0.09				水涵保・県特3	1		種沢林道	製品資材
81	吉田	国有林	三ツ峯山	262た2	森林空間利用タイプ		人工林	53	スギ	中	中	列間(簡標)	33	標準地(襲用)	4.06			247	0.90	44	1	否	否	否	否	否					水涵保・県特3			種沢林道	製品資材
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	296.92	0.00	40.67	37,458	78.20	-	-	-	-	-	-	-	16.09	1.38	-	-	-	-	-	-	-

(別紙)

## 材料(貸与品)及び数量

品名	品質・規格	数量	単位
収測番号札(黄)	軟質ビニール	2,500	枚
収測番号札(白)	軟質ビニール	210	枚
復命書整理袋		81	袋

※以上にない材料等については、署担当と打合せによる。